

平成30年度「県大へ行こう—授業公開週間—」
科目別授業概要一覧
【広島キャンパス】

人間文化学部（国際文化学科・健康科学科）専門の公開科目・・・・・・・・青色
 経営情報学部（経営学科・経営情報学科）専門の公開科目・・・・・・・・オレンジ色
 全学共通公開科目・・・・・・・・紫色

【7月16日（月）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	東アジア文学論（中国文学）	柳川 順子	2336小講義室	指定なし
<p>国際文化学科の2年生を対象とする本講義では、いわゆる漢文で記された様々な作品を読みながら、前近代の東アジア一帯における教養的基盤を概括的に把握していきます。当日は、旧中国における伝統的小説観を押さえた上で、怪異な出来事を記した志怪小説というジャンルの作品を読みます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	英語文化論基礎演習	船津 晶代	2352講義室 (マルチメディアラボ)	5名
<p>本講義は、3年生を対象に、英語の発音を向上させるための練習を行う演習科目です。当日は前期の発音練習の成果として各履修生が発音のプレゼンテーションを行う予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	流通システム論	栗島 浩二	2455中講義室	10名
<p>本講義は、生産者から消費者までを繋ぐ流通のしくみを学びます。当日は、消費者に最も近い「小売業」として、最近「熱い」通信販売のしくみを取り上げます。事例としては、ジャパネットたかた、アマゾン等を取り上げます。</p>				

【7月17日（火）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	心理学	向居 暁	2143大講義室	10名
<p>私たちは自分の心の働きについて、ある程度までは自分の経験で知ることが可能です。このような経験に基づいた心理学的な知識は、時に「学問としての心理学」の知識と大きな隔たりがあります。本講義では、「学問としての心理学」の全般的な内容について講義を行います。当日は、「心」を研究対象とする実証科学としての心理学における「測定」の問題について学習し、心を測定する際の注意点などを例示していきます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	金融システム論	塚原 一郎義治	2 4 5 5 中講義室	5 名
3 年生を対象とした、金融政策や金融市場などについて学ぶ専門科目です。当日は最近の為替レートをめぐる問題について、検討していきます。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	日本文学論特論 B	遠藤 伸治	2 3 3 3 小講義室	指定なし
日本近代文学史についての講義です。日本の近代文学の代表的な作品を歴史的な視点で読むことによって、日本近代文学を研究するための基礎知識の修得と日本文学の特徴を理解することをめざしています。1 4 回目にあたる当日は、「戦後文学」を取り上げる予定です。				

【7月18日(水)】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	基礎数学	富田 哲治	1 3 7 1 講義室	5 名
統計学など他の専門分野でも利用される線形代数（主に行列とベクトル）が講義内容です。当日は、固有値と固有ベクトルについて説明し、専門分野での利用事例として、統計学のデータ分析法である主成分分析における活用事例を身の回りのデータを使って紹介する予定です。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	国際教育協力論	植村 広美	2 4 5 5 中講義室	指定なし
この授業では国際協力の中でも教育協力や教育開発に焦点をあてて学んでいます。当日は近年における途上国から先進国への人の移動と教育を取り上げ、移民の子どもの教育課題について考察していきます。方法としては、教員による解説を交えながら、受講生が主体的に学ぶ参加型のスタイルで進めていきます。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	英語Ⅱ (Critical Reading)	栗原 武士	1 2 4 7 講義室	5 名
本講義は国際文化学科 1 年生を対象に、基礎的な英語力を身につける科目です。このクラスは上級者向けの少人数クラスとなっており、平均的なクラスより難解なテキストを用いています。当日は学生によるアメリカのニュースビデオについてのディスカッションと TOEIC 問題演習、テキストの精読が行われる予定です。ぜひご参加ください。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	日本文化論基礎演習	高松 亮太	1 2 7 8 講義室	5 名
本講義は、国際文化学科 3 年生を対象に、江戸文化・文芸研究の現状を把握するとともに、自ら課題を設定し、解決するためのプロセスを習得することを目的としています。発表者は、任意に選んだ先行研究論文の内容についてプレゼンを行い、その後受講者全員で討議を行います。当日は、発表者が「狂歌」の先行研究論文について解説し、その後、論文批評・討論を行う予定です。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	東アジア比較文化論	鄭 銀志	1 3 3 1 講義室	5名
<p>本講義は、国際文化学科2～4年生を対象とする専門科目です（学芸員資格に係る選択必修）。本授業では、服飾という切口から東アジア文化の普遍性と特殊性を探究していきます。当日は、東アジア周辺の国々まで視野を広げ、インド、ブータン、ベトナム、ラオス等の伝統服飾文化の歴史や現状について、学生によるプレゼンテーションと教員の講義を行う予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	経営学専門演習Ⅰ・Ⅱ	塚原 一郎義治	1 3 2 1 システム演習室	3名
<p>金融論に関連するテーマを研究しているゼミです。当日は4年生が卒業論文の内容について、3年生がグループ研究の内容について発表して、質疑応答を行う予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	東アジア社会論	植村 広美	2 3 1 3 中講義室	指定なし
<p>この授業では現代中国社会の諸問題やそこに住む人々のあり方について、制度的、文化的な側面から理解することを目的としています。当日は21世紀の中国社会にみられるモダニティの一つの側面として新中間層の出現を取り上げ、講義形式で学びます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	日本文化史論	鈴木 康之	1 2 3 9 講義室	3名
<p>日本列島における中世を中心とする時代の物資文化の歴史や特質を学修する講義です。当日は、日本中世の人々が動物をどのように利用してきたかを、中世遺跡の出土資料から探っていきます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	比較社会論	富田 和広	2 4 5 1 講義室	5名
<p>【模擬国連】 ある国の大使となって、国連大使の統一ランチメニューを決める「国連ランチ」会議をします。学生参加型の1年生担当科目です。</p>				

【7月19日（木）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	日本国憲法	岡田 高嘉	2 4 5 5 中講義室	5名
<p>本講義は、①基本的人権の保障や権力分立に関する憲法の基本的知識の習得と、②それらの知識を応用しつつ社会問題を冷静に考察する態度や能力の習得を目指します。当日は、国会、内閣、裁判所の権限や役割について講義し、必要に応じて、学生たちのグループワークも取り入れる予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	地域政策論	和田 崇	2313講義室	5名
<p>本授業では、受講学生が担当する国の地方自治制度の概要と特徴を調査し、発表します。3名程度で構成する各班が、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、韓国など10カ国の地方自治制度を発表する予定です（調査対象国は変更になる場合があります）。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	日本文化論特論	高松 亮太	1331講義室	10名
<p>本授業は、国際文化学科2～4年生を対象に、江戸文化の基礎的知識と研究方法を身に付けることを目的としています。高校で習ってきたような有名な古典文学作品が、江戸時代にどのように享受されていたのかという古典の動態を把握し、その結果として生み出された江戸文化の諸相を垣間見る授業の一環として、当日は兼好『徒然草』の江戸時代における受容のあり方について学びます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	比較文化論基礎演習	鄭 銀志	1275講義室	5名
<p>国際文化学科3年生を対象とする専門科目です。異文化理解という視点から、東アジアの服飾文化をはじめ、日韓の文化比較、日中の文化比較などに関連する研究論文を用い、専門知識と共に比較文化研究における研究方法を学修し、プレゼンテーションやディベートの力を育みます。当日は、学生が選別した論文を中心に、講義と学生によるプレゼンテーションやディスカッションを行う予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3-4	経営学専門演習Ⅱ	和田 崇	1179講義室	5名
<p>まちづくりを研究しているゼミです。本授業では、受講学生が各自の卒業研究の中間発表を行います。19日は、広島都市圏の民泊・ゲストハウス、島根県松江市のまちづくりイベント、広島市における女性起業と女性スタッフの働き方、をテーマとする3件の中間報告を行います。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	日本地域論基礎演習	酒川 茂	1821演習室	5名
<p>本講義は、「食文化からみた地域性の探究」を目標に、全国・都道府県レベルで、食（主に伝統食・行事食）と酒（主に日本酒）の生産・消費・流通に関する分析を続けています。当日は、先行実施予定のフィールドワーク（酒販店の見学・プレゼン・質疑）で得た結果の確認作業を行います。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	日本語文化論基礎演習	小川 俊輔	1239講義室	指定なし
<p>本講義は、国際文化学科3年生を対象とする科目です。授業の目的は日本語学研究の方法論を身に付けることとなります。当日は2グループが、自ら収集した言語資料についてデータ整理、分析・解釈を行い、それをPPTで紹介した後、教室全体で討論を行う予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	英米文学論基礎演習	高橋 渡	1821 演習室	3名
<p>国際文化学科3年生を対象とする専門科目です。文学とは、時代や社会や文化、人々の生活や考えを反映する総合的な学問です。この演習は、そのような時代・地域・文化的な背景を考慮しながら英文学の作品を読み、解釈・研究方法を習得することを目的にしています。今年度はアイルランドの作家 James Joyce の <i>Dubliners</i> をテキストとし、学生の発表をもとに演習を行います。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	東アジア社会文化論	富田 和広	2451 講義室	10名
<p>【貿易ゲーム】 「貿易」を中心に世界経済の動きを擬似体験することによって、そこに存在するさまざまな問題について学び、その解決の道について考えることを目的としたシミュレーション・ゲームをします。学生参加型の2年生配当科目です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	日本文学論特論A	西本 寮子	1179 講義室	3名
<p>本講義は代表的な日本の古典文学作品の読解と鑑賞を通して、日本古典文学を研究するための基礎知識の修得と日本文学の特徴を理解することをめざしています。『枕草子』を宮廷女房の記録と捉えて日記的回想的章段を読み、現代にも通じるコミュニケーションの取り方について学びます。14回目にあたる当日は、橋則光とのあっけない別れを描く「里にまかでたるに」を取り上げる予定です。</p>				

【7月20日（金）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	教育心理学	向居 暁	2455 中講義室	10名
<p>本講義は、教員免許取得を希望する学生を対象にして、児童・生徒の学習過程など教育活動に関わる心理学について基本的な内容を講述するものです。当日は、家庭学習の指導のポイント、および、学業不振児や特別な支援が必要な児童・生徒について学習する予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	異文化としての日本	柳川 順子 五條 小枝子	1239 講義室	指定なし
<p>本学の外国人教員の講話などを素材としながら、日本人学生と、実際に異文化を体感している留学生とが、日本の文化・社会をテーマにディスカッションすることを通して、日本をひとつの異文化として捉え直す、学生参加型の授業です。当日は、受講生の全員が、授業で学び得たことをスピーチする発表会の前半となります。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	基礎数学	富田 哲治	2313中講義室	5名
<p>統計学など他の専門分野でも利用される線形代数（主に行列とベクトル）が講義内容です。当日は、固有値と固有ベクトルについて説明し、専門分野での利用事例として、統計学のデータ分析法である主成分分析における活用事例を身の回りのデータを使って紹介する予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	情報技術基礎論	小川 仁士	1331講義室	10名
<p>本講義は、経営情報学科の2年生を対象に、情報系資格取得を支援する科目として設けられています。具体的には、情報処理技術者試験の中の基本情報技術者試験の試験内容を中心に、情報技術に関わる基礎知識を教授します。当日は、本試験に出題された問題をいくつか採り上げ、実際に解いてもらい、解答とポイントの解説を行う予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3-4	経営学専門演習Ⅱ	和田 崇	1179講義室	5名
<p>まちづくりを研究しているゼミです。本授業では、受講学生が各自の卒業研究の中間発表を行います。20日は、ローカル線の廃止と地元の対応、「この世界の片隅に」を活用した観光まちづくり、呉市と横須賀市の海軍カレーの比較、をテーマとする3件の中間報告を行います。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	韓国語Ⅰa	鄭 遇澤	2215演習室	10名
<p>韓国語の初級課程の授業で（ハングルの初歩的読み書きが出来れば便利です。）、日常生活の各 situation 別の会話練習や聞き取り、詩などの作品、歌やシナリオをテキストにした翻訳の練習とそれを基にした受講生の発表などで構成されます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	情報システム実験	肖 業貴	1311演習室	1名
<p>本実験は、経営情報学科の2年生を対象に、情報の基礎科目として設けられています。前半では主にパソコン分解と組み立てによるハードウェア体験を行い、後半ではコンピュータ演習により情報通信システムの基礎を理解することを目的としています。当日は、デジタルデータ形成における量子化とデジタル信号モデリングへの理解を深めるために、コンピュータ演習を行う予定です。</p>				

【7月23日（月）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	英国社会文化論特論	吉本 和弘	2451講義室	10名
<p>国際文化学科の2年生を対象とする本講義では、英国とその旧植民地の社会を映し出す映画を毎回1本、講義全体では計14本を取り上げ、階級、ジェンダー、言語、他者表象、移民問題など多面的に議論し、ディスカッションを行っています。当日取り上げるのは『クロコダイル・ダンディー』で、オーストラリアについて考察します。事前に映画全編を見ておくことが望ましいでしょう。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	英語VIc	吉本 和弘	2143大講義室	指定なし
<p>短編英語劇によって英語運用能力および文学的教養を深めようとする2年生向けの授業です。クラスを二つに分けたそれぞれのグループが、映画『今を生きる』(Dead Poets Society)の場面を選んで、自ら台本を作り、40分の舞台劇として英語で演じます。当日は最終発表日です。観客として見てください。</p>				

【7月24日（火）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	生化学	松本 拓也	1239講義室	5名
<p>生化学は、化学の理論や方法を使って、生体の成り立ちや生命現象を研究する学問です。生体分子の代謝（生体や細胞の中でこれらの分子がどのように合成・分解されるのか）を学びます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	人間心理論基礎演習	向居 暁	1278講義室	5名
<p>本講義では、心理学研究の基礎である測定、実験、調査方法の概要、そして、統計法の基礎を学び、様々な研究分野において、実際にどのように適用されているかを理解することを目的としています。当日は、「心理学研究法と日常の思考」と題して、これまで学んできた心理学研究の方法論や考え方が、日常生活における私たちの思考にどのように生かすことができるのかについて学習していきます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	会計学概論	橋上 徹	1175講義室	5名
<p>本講義は、2年生を対象に、会計学の基礎的知識を習得するための講義です。当日は、「黒字倒産」（利益が出ているのに手元資金がなくなり、会社が倒産すること）の原因について、数名の学生が具体的事例を題材に発表する予定です。</p>				

【7月25日（水）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	中国語文化論基礎演習	侯 仁鋒	1247講義室	5名
<p>講義の始めの1時間では、教員の指導を受けながら自主的に、中国語による中国のお茶及びお茶の文化についての文章を、声を出して読み、その上お茶の起源、分類、機能、飲み方などを理解していきます。後半の30分では、五つのグループに分けて、留学生と中国語でディスカッションをしながら、上の内容を日本のお茶にも触れながら深めていきます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	国際教育協力論	植村 広美	2455中講義室	指定なし
<p>この講義では国際協力の中でも教育協力や教育開発に焦点をあてて学んでいます。ゲストスピーカーとして招聘した国際教育協力に従事するコンサルタントやJICA青年海外協力隊OB（国際文化学科卒業生）による講義を踏まえ、当日は学生たちが途上国におけるEFA達成課題、民族的マイノリティに対する優遇政策、教員養成の課題、宗教と教育等をテーマにプレゼンを行います。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	日本文化論基礎演習	高松 亮太	1278講義室	5名
<p>本講義は、国際文化学科3年生を対象に、江戸文化・文芸研究の現状を把握するとともに、自ら課題を設定し、解決するためのプロセスを習得することを目的としています。発表者は、任意に選んだ先行研究論文の内容についてプレゼンを行い、その後、受講者全員で討議を行います。当日は、発表者が「人形浄瑠璃・歌舞伎」の先行研究論文について解説し、その後論文批評・討論を行う予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	英語音声学特論	船津 晶代	2352講義室 (マルチメディアラボ)	5名
<p>2年生～4年生を対象の、英語音声学の基礎的知識を習得することを目的としている講義です。講義が主体ですが、発音練習も適宜取り入れながら授業を行います。当日は、自然な英語の発話に生じる音変化（単語間連結や同化など）について、英語の歌などを練習材料として利用しながら授業を行う予定です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	東アジア社会論	植村 広美	2313中講義室	指定なし
<p>この講義では現代中国社会の諸問題やそこに住む人々のあり方について、制度的、文化的な側面から理解することを目的としています。当日は21世紀の中国社会にみられるモダニティの一つの側面として市民活動の組織化を取り上げ、講義形式で学びます。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	東アジア社会文化論基礎演習	富田 和広	2451講義室	20名
<p>【史実のカード】 植民地支配と先住民族に関する知識を学び、歴史を他者に伝えることで、東アジアにおける多文化共生社会の実現について考えます。学生参加型の3年生担当科目です。</p>				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	栄養教育概論	栢下 淳	1 2 7 8 講義室	3名
健康維持増進にはバランスの良い食事摂取が必須です。バランスの良い食事とは何かを講義します。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	調理学	杉山 寿美	1 3 3 1 講義室	3名
調理の目的は、「おいしい食事」を提供することにあります。この科目は、調理過程でおこる現象を理解し、その制御方法を考え、最終的に食事（献立）に表現できる力を養うことを目的としています。当日は、肉・魚あるいは卵の調理過程での変化を化学的、物理的視点で考える予定です。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	情報セキュリティ論	佐々木 宣介	2 3 3 3 講義室	10名
本講義は、情報化社会の中で重要な問題のひとつである情報セキュリティに関する基本的内容を技術面および管理運用面の両方の視点から幅広く解説する講義です。当日は、災害のような非常事態の際における情報セキュリティ確保をテーマとした講義を行う予定です。				

【7月26日（木）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	英国社会文化論基礎演習	吉本 和弘	2 1 4 3 大講義室	指定なし
長編英語劇によって英語運用能力および文学的教養を深めようとする3年生向けの授業です。シェイクスピア作の『ロミオとジュリエット』(Romeo and Juliet)を履修者全員により、原作の英語で演じます。5月に来広したITCL劇団の台本をさらに編集したものを使用しますので、当日は舞台公演を観客として見に来てください。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
4	情報ネットワーク実験	陳 春祥	1 3 7 3 実験室 (情報システム実験室)	5名
本実験では、履修者はパソコン等の機器の設定、動作の確認を通して情報ネットワークに対する理解を深め、実践力を育成しています。当日は、コンピュータセキュリティの対策として、外部からの不正アクセスやアタックなどの脅威を防ぐためのファイアウォール仕組みについて学習します。実験を通してセキュリティを確保するためのスキルを修得します。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	日本文学論特論A	西本 寮子	1 1 7 9 講義室	3名
本講義は代表的な日本の古典文学作品の読解と鑑賞を通して、日本古典文学を研究するための基礎知識の修得と日本文学の特徴を理解することをめざしています。『枕草子』を宮廷女房の記録と捉えて日記的回想的章段を読み、現代にも通じるコミュニケーションの取り方について学びました。最終回となる当日は、総まとめとして、コミュニケーションの重要性について考える予定です。				

【7月27日（金）】

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	臨床栄養アセスメント	神原 知佐子	2236中講義室	3名
疾患を有する患者さまに対しての栄養管理を行う際のアセスメント方法，栄養管理計画作成について，講義・演習します。当日は「術前・術後」の症例について考える予定です。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
1	食品学	谷本 昌太	2321講義室	3名
人間と食べ物の関わり，食品の分類，日本食品標準成分表，食品成分（水分，炭水化物，タンパク質，脂質，ビタミン，無機質），食品の色，味，香り，食品の物性，食品成分の変化について主に化学的な切り口で解説します。当日は，食品成分の変化または食品の分類・日本食品標準成分表について解説する予定です。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	経営学専門演習 I	栗島 浩二	1616研究室	5名
3年生の経営学専門演習 I（マーケティング・ゼミ）の授業を公開します。マーケティング論の理論的フレームワークを学びながら，企業や組織のマーケティング活動を事例としてゼミ生がプレゼンテーションを行います。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
2	異文化としての日本	柳川 順子 五條 小枝子	1239講義室	指定なし
本学の外国人教員の講話などを素材としながら，日本人学生と，実際に異文化を体感している留学生とが，日本の文化・社会をテーマにディスカッションすることを通して，日本をひとつの異文化として捉え直す，学生参加型の授業です。当日は，受講生の全員が，授業で学び得たことをスピーチする発表会の後半となります。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	健康スポーツ科学	福場 良之	2455中講義室	3名
運動－体力（フィットネス）－健康の3者それぞれと，相互の関連性について，講義します。当日は最後の講義ですので，今日的な健康観に果たす体力（フィットネス）の役割，重要性について，解説する予定です。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
3	情報技術基礎論	小川 仁士	1331講義室	10名
本講義は，経営情報学科の2年生を対象に，情報系資格取得を支援する科目として設けられています。具体的には，情報処理技術者試験の中の基本情報技術者試験の試験内容を中心に，情報技術に関わる基礎知識を教授します。当日は，本試験に出題された問題をいくつか採り上げ，実際に解いてもらい，解答とポイントの解説を行う予定です。				

時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
5	情報システム実験	肖 業貴	1311演習室	1名
<p>本実験は、経営情報学科の2年生を対象に、情報の基礎科目として設けられています。前半では主にパソコン分解と組み立てによるハードウェア体験を行い、後半ではコンピュータ演習により情報通信システムの基礎を理解することを目的としています。当日は、デジタルデータ形成における量子化とデジタル信号モデリングへの理解を深めるために、コンピュータ演習を行う予定です</p>				